**第59回十六高校対抗水上競技大会**

－第２回運営委員会－

平成25年5月18日 (土)

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　都立青山高校

欠席校　駒場東邦・三田・竹早・麹町女子

去る5月18日 (土) に行われました第2回運営委員会の議事内容をお知らせ致します。

～議事内容～ 　　　　～配布資料～

1. 運営委員自己紹介 　　　　　　　　　　　　　プログラム協賛金要項

２．役員研修について 　　　プログラム広告協賛申込書

３．顧問票・コーチ票について 顧問票・コーチ票申請について

４．エントリーについて

５．応援整理券について

 ６．協賛金について

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

1. **運営委員自己紹介**

・各校の運営委員に、今年度の運営委員会への抱負を述べてもらった。

1. **役員研修について**

・6月の公認大会における役員研修は、16日(日)の明治大学・南部ブロック記録会、30日(日)のKONAMI西葛西・東部ブロック記録会の二つで行なう。

→青ポロ資格保持者でなくても参加できる。また、学校開催の大会でも役員研修が行なう事ができる。

・運営委員が各校に、7月3週から8月2週までにプールや教室が役員研修会として借用できるかを電話で確認した。

　　→今後日程を総務で調整する。

・十六校当日の役員について連絡をまだしていない学校は、5月25日(土)までに総務のメールアドレスではなく、役員募集のアドレスに連絡してもらうように伝えた。

**3**・**顧問票・コーチ票について**

・プリント「顧問票・コーチ票申請について」参照。

・大会当日二日間で一枚とする。コーチ票は最大で3枚まで。

・顧問票は前回の運営委員会で登録しているので、人数分を各校にエントリーの回収の際に配布する予定。

・コーチ票は、次回の運営委員会までに何枚必要か、枚数を記入し総務のメールアドレスに連絡するよう伝えた。

　　→コーチ票が必要ない場合でも、枚数の連絡は必要。

**4.エントリーについて**

・詳細は次回の運営委員会で資料を配布し説明する。口頭での確認を行なった。

・各種目、正式選手が３枠、OPが４枠の合計７枠。

・男子400Fr、800Fr、400IM、女子400Fr、400IMにはOP枠がない。

・エントリー費は、今年度からの値上げで個人が700円、リレーが１チーム1400円。

・OP枠の選手のエントリータイムは区別のため、10分プラスするようにする。

・エントリーデータは、次回の運営委員会の際、各校で持参してもらったUSBメモリーに移して渡す。

・USBメモリーの中にエントリー書類、速報申込書、棄権票、訂正票、リレーオーダー用紙、撮影許可証を移して渡す。

・Webスミスでのエントリー締め切りは7月20日、またエントリー書類の提出締め切りは7月27日を予定している。

・エントリー期間に関しては次回の運営委員会で連絡。

**5.応援整理券について**

・総務内で話し合った内容を共有し、運営委員会で可決してもらいたい。

【提案1】一枚100円、年度はマーカーで区別、再入場可、プールサイドは入場不可

Q.一枚100円では高いのでは、また有効期限を設定しないのは良くないのでは？

A．十六校は身内の大会でもあるため助け合いの意味もある。確かに一度に収入が入るが、今年度で使い切るつもりではないので収支は減らない。

Q.幼児の場合も一枚100円に含まれるのか？

A.年齢に関係なく、応援整理券は一枚100円である。

→今年から応援整理券を有料にすることによって、保護者達から不満の声が出るのではないか？保護者達の意見を聞かず、運営委員会で決定していいのか。

→大会に参加している時点で決定を運営委員会に委ねている事になっているため、アンケートを実施する必要性はない。運営のためにも100円程度は払ってほしい。

→100円が安いと思うのは社会人の感覚。子供だけの観戦者には負担になるのでは？

→確かに都高などより応援整理券は高いが、その分十六校はエントリー代が安い。

Q.会計報告を見る限り、繰越金が100万円近くあるなど財政に困っているようには感じられない。応援整理券を有料にせず、まずはエントリー代の値上げだけで様子を見てみるべきなのでは？

　A.一見予算はありそうに見えるが、繰越金は万が一の場合や翌年以降のためには必要。今まで出てしまった赤字を埋めるためにも何らかの形で収益を得なければならない。とはいえ連盟費などを値上げすることはできないので、まずは応援整理券を有料にしたい。

　　→100円にしないで50円から始めるではいけないのか？

　　→最初から100円であるのと50円から100円に値上げするのでは抵抗が違う。また、50円値上げしたらその差の50円を回収しなければならない。

　　→余分な枚数を買わないようにするために有効期限を設定するべきでは？

　　→余った分を翌年も使えるようにするために有効期限を設定していない。

・応援整理券の当日販売はする。

・運営委員会で可決した事を顧問の先生に伝える予定。

【提案2】一枚100円で二日とも使えるようにし、一日だけ来たら50円分で二日とも来たら100円分というのはどうであろうか。

Q.一枚100円が50円値下げしたら、差額の50円を返金するのか？

　A．返金することはない。値下げすることも可能性として低い。

Q.有効期限がないということは、一日分だけしか使わなかったら、翌年もう一日分使えるのか？

　A.マーカーで年度を区別するので、一度でもそのマーカーが付いたものは翌年使えない。

Q.応援整理券はどこで販売するのか。

　A.エントリー時に必要な枚数を連絡して用意する、当日も白門のところで販売を行なう。

Q.一日で一枚50円にするのはどうであろうか？

　A.膨大な数を印刷しなくてはならないために、印刷費がかさんでしまう。なるべく2日で一枚100円にしたい。

【まとめ】形式を高体連に合わせる。応援整理券を有料にすることは決定。一日一枚50円で年度については印刷しないが、日付が書かれている十六校の印鑑を押す。紙に押された日付のみ有効とする。今まで通り有効期限はなし、再入場は可能、プールサイドへの入場不可とする

　→賛成者は拍手、賛成優勢。

**6.協賛金について**

・プリント「プログラム協賛金要項」参照。

・一口の金額を下げて(1000円に設定)、協賛していただいた方には協力ページに名前を記載させていただくようにすることに決定。→応援席付きの応援整理券を謝礼として贈呈する予定。

・指定の振込先へ協賛金を振り込んだ後、申込書・プログラム広告・振り込み領収書のコピー三点を大澤宛に郵送。

・プログラム広告協賛申込書のみ、公式HPに用意されている。

・申し込み締め切りは、7月19日(金)まで。

・6月1日までに総務のアドレスに会場借用の是非のメールを送るよう連絡した。

・運営委員会の日程表は公式HPに後日掲載する。

以上で閉会。